

★ 探究の過程に即した、実験ノートのループリック

項目 【観点】	評価		段階
課題設定 研究計画 【主体性】	自分のテーマをノートに明記している。		C
	自分のテーマに加え、テーマ設定のきっかけや理由、仮説、最終的な目標をノートに明記している。		B
	自分のテーマ、テーマ設定のきっかけや理由、仮説に加え、既有知識と関連させた予想や仮説をふまえた具体的な目標を明ノートに明記している。		A
先行研究 文献調査 【知識・技能】	既習内容のうち、テーマに関連する内容をノートにメモしている。		C
	不十分なところはあるが、既習内容や先行研究、文献の内容を、資料の意義や自分のテーマとの関連をふまえて整理しようとしている。		B
	既習内容や先行研究、文献の内容を、その意義や自分のテーマとの関連をふまえて整理し、自分のテーマについて「すでに分かっていること」と「まだわかっていないこと」を明記している。		A
	観察・実験・調査型	論理構築・作品制作型	
観察・研究 実験・調査 の技能 【知識・技能】	観察・実験・調査の結果を記録しようとしているが、正確でない、または適切ではない。	進めたことや行ったことを記録しようとしているが、不十分である。	C
	目的・仮説とともに、観察・実験・調査の手順や結果を、正確かつ適切に記録している。	目的や仮説、意図とともに、進めたことや行ったことを、その都度わかりやすくまとめている。	B
	研究の全体像と関連させながら、目的・仮説とともに、観察・実験・調査の手順や結果を正確かつ適切に記録している。	目的、仮説、意図や研究全体における位置づけとともに、進めたことや行ったことをその都度わかりやすくまとめている。	A
	観察・実験・調査型	論理構築・作品制作型	
考察 【思考・判断・表現】	観察・実験・調査の結果に基づいた自分の考えを記録しようとしているが、不十分なところがある。	計算や試作の過程や結果と、自分の課題や研究の全体像との関連を記録しようとしているが、不十分なところがある。	C
	観察・実験・調査の結果から見つけた規則性や共通性、関連性など、気づいたことを明記した上で、仮説の見直しや計画・手法の再設定についても言及している。	計算や試作の過程や結果と、自分の課題や研究の全体像との関連を明記した上で、仮説の見直しや新たに必要なアプローチについても言及している。	B
	観察・実験・調査の結果から見つけた規則性や共通性、関連性を明記した上で、仮説の見直しや計画・手法の再設定についても適切に記録しており、さらに科学研究とのつながりや、日常の科学的現象との関連についてメモしている。	計算や試作の過程や結果と、自分の課題や研究の全体像との関連を明記した上で、仮説の見直しや新たに必要なアプローチについても適切に記録しており、さらに、科学研究とのつながりや、実際の運用を意識した場合についてメモしている。	A

★ レポートの評価

レポート 【主体性】 +α	レポート①
	レポート②